

随 意 契 約 理 由 書

1 業 務 名	プローブデータ活用による交通状況の詳細把握検討業務 (平成29年度)
2 業 者 名	阪神高速技研株式会社
3 随意契約理由	<p>本業務は、プローブデータと外の交通データ等との融合により、交通影響や利用傾向の把握、異なる道路種別やエリア間での交通状況の関連性等の整理などを行うとともに、ETC2.0の活用可能性について、ケーススタディを通じて体系的に整理することを目的としており、その円滑かつ効率的な実施のためには、当社の意図を的確にかつ迅速に反映し、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図れることが必要である。</p> <p>阪神高速技研(株)は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社グループ会社として、当社と一体となって業務を実施するために設立された法人であり、阪神高速道路における交通特性や事故特性、安全対策の実施状況やその効果について蓄積・保有しているだけでなく、共通の経営目的をもって業務を行い、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図っている。</p> <p>よって、同社は、他者に比べ本業務を適切かつ効率的に実施できる会社であることから、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定により随意契約とするものである。</p>
	阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号に該当するものとして、随意契約するものである。